



2021-2022 年度 第 1908 回例会 宇都宮南ロータリークラブ会報

会長：関口 隆 幹事：佐々木 隆 広報委員会リーダー：仲田俊夫
例会場及び例会日：ホテルニューイタヤ<<水曜 12:30>>
事務所：宇都宮市大通り 2-4-6 ホテルニューイタヤ内
TEL：028-635-5511（ホテルニューイタヤ）



9 月 第 4 例会

2021 年 9 月 22 日 (水)



会員数 55 名 出席 37 名

司 会

猪瀬 龍之介 会場監督 (S. A. A)

§ ロータリーソング「奉仕の理想」

ビジター紹介

五十畑 嘉 親睦・家族委員

§ 国際ロータリー第 2550 地区 ガバナー 石田順一様

§ 国際ロータリー第 2550 地区 第 3 グループ B ガバナー補佐 渡邊有規様

§ 渡邊佳寛様・阿久津亮様（真岡 RC・随行者）

会長の時間

関口 隆 会長

皆さんこんにちは。

本日はガバナー公式訪問です。本来であればコロナウィルス感染拡大防止の為、ガバナーアドレスは行わないのですが、皆様の熱いご要望をお伝えしたところご快諾いただきました。石田順一ガバナーどうぞよろしくお願い致します。

幹事報告

佐々木 隆 幹事

§ 特にありませんでした。

スマイルボックス委員会報告

青木 克浩 委員長

§ 第 2550 地区ガバナー石田順一様より、お心づけをいただきました。

§ 第 2550 地区第 3 グループ B ガバナー補佐 渡邊有規様

先日は、補佐訪問におきまして大変ありがとうございました。本日はガバナー公式訪問、どうぞよろしくお願い致します。

§ 関口 隆会長 石田順一ガバナー、本日はガバナーアドレス楽しみにしております。よろしくお願い致します。

- § 平澤照隆副会長 本日のガバナーアドレス石田順一ガバナーよろしくお願い致します。
- § 佐々木隆幹事 石田順一ガバナーありがとうございます。
- § 笠原正人会員 ガバナーを歓迎してスマイルします。
- § 村上芳弘会員 石田順一ガバナー心から歓迎申し上げます。
- § 若月章男会員 第 2550 地区ガバナー石田順一様、ようこそいらっしゃいました。本日はご指導よろしくをお願い致します。
- § 仲田俊夫会員 石田順一ガバナー、渡邊有規ガバナー補佐ご苦労様です！今日のご指導よろしくお願い致します。

以下同様文の為、会員名のみ掲載

関 享一会員・藤井康夫会員・藤島 拓会員・嶋田辰雄会員・川又俊二会員・中野智之会員
嘉屋次郎会員・臺 容之会員・猪瀬龍之介会員・五十畑嘉会員・青木克浩会員

- § 角田充由会員 施設の感染症対策で中々外出できずにすみません。これからは出席率を上げて行きたいと思います。
- § 鈴木秀明会員 家内の誕生日に素敵なお花をありがとうございます。

多くの会員の皆様にご協力戴きありがとうございました 22名 金額 36,000円

ガバナーアドレス

国際ロータリー第 2550 地区
ガバナー 石田 順一 様



RI 会長メッセージ (VTR 鑑賞)

シェカール・メータ RI 会長のメッセージビデオをご覧いただきました。
力強いメッセージが伝わってきたのではないのでしょうか。

いくつかの、メッセージの中でも 会員増強をもっと強く発信しておりました。奉仕を通じて大きなインパクトをもたらすには、ロータリーの会員基盤を広げる必要があります。全世界の会員数は、過去 20 年間、約 120 万人のまま横ばいで来ておりました。このため、2022 年 7 月 1 日までに 130 万人に増やすことを目指して地区で率先して活動するよう呼びかけました。

「Each One, Bring One」(みんなが一人を入会させよう) は、全会員がロータリーに一人を、入会させることを求めるイニシアチブと話されました。会員基盤を広げながら、ポリオ根絶活動、Covid-19 との闘い、地域社会への奉仕を続けていくのは野心的な目標であることを認めたいうえで、「だからこそ皆さんの意欲が駆り立てられるでしょう」「挑戦に立ち向かうのがロータリアンだからです」と強いメッセージが伝わってきました。

会員を増やしてロータリーの参加者基盤を広げるという目標、そして、世界に奉仕してより大きなインパクトをもたらすという目標です。「もっと行動し」とは、より大きくインパクトをもたらす奉仕プロジェクトを意味します。「もっと成長する」とは、会員を増やし、参加者の基盤を広げることを意味します。

これを全てのロータリアンが実行すれば、それぞれの「変革者」となり、新たにロータリアンとなる人の人生を遠く変えることとなります。と述べております。

「みんなが一人を入会させよう」を実行できれば、2550 地区の会員数は、現在約 1700 名としましても倍の 3400 名になります。すごいことです。本来ならば私の立場では、この目標達成するため、みなさんに掛け声をかけるところですが、地区の目標では、純増 2 名以上をお願い申し上げております。これは、私の上司のメータ RI 会長には、内緒ですのでくれぐれもよろしくお願いいたします。ぜひとも、純増 2 名以上の会員増強達成にご協力をお願いいたします。

今回は、ロータリーのビジョン声明に沿った、行動計画についてお話させていただきます。

ビジョン声明文は「私たちロータリアンは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています。」この声明は、ロータリー会員、元会員、ローターアクター、学友、青少年交換学生、ロータリー職員、その他の一般の人びとから得られた意見を基に作られました。アンケート調査やフォーカスグループを通じて、世界全体で 100 万人を超える人たちに意見を伺え、こうしてできたのが、意欲と積極性を引き出し、ロータリーを未来へと導く一つのビジョンなのです。このビジョンは 2017 年 6 月に、ロータリー理事会と財団管理委員会によって承認されました。

この行動計画は、意欲的でありながら達成可能なもの、また、5 年の歳月を要するものの、私たちを疲労困憊させるものではありません。みなさんは、考えたことがあるでしょうか。5 年後の自クラブがどの様になっているだろう。会員数は増加しているだろうか、いや減少しているかもしれない。奉仕プログラムは、実行できているだろうか、などなど、いろいろなことを考えてみてください。ぜひ、クラブ内で話し合ってください。

国際ロータリーとロータリー財団のビジョンを達成するため、今後 5 年間の活動を方向づける 4 つの優先事項が定められています。優先事項は次の 4 つです。

- ・より大きなインパクトをもたらす
- ・参加者の基盤を広げる
- ・参加者の積極的なかわりを促す
- ・適応力を高める

以上が、4 つの優先事項でございます。

「優先事項」から「行動」へ

では、一つひとつの優先事項について、行動するための方法を考えていきたいと思っております。

行動計画 優先事項 1

一つ目の優先事項は「より大きなインパクトをもたらす」ことです。

奉仕プロジェクトのデータを定義し、測定し、確認し、記録することで、活動のインパクトを測り、プロジェクトの質を高め持続可能な変化を生むことです。手を取り合って、これからも世界に対するロータリーのインパクトを実証していきましょう。

行動計画 優先事項 2

二つ目の優先事項は、インパクトをもたらす能力を向上させるために、「参加者の基盤を広げる」ことです。行動人は、人びとが世界をより良くする活動の一端を担うことができよう、行動を促し、インスピレ

ーションと希望を与えます。多様な参加者を惹きつけ、これらの参加者がひとつになって、行動するための新しい参加モデルを開発することです。手を取り合って、目標を共有する人たちが一緒に活動できるよう、つながりと機会をつくり出しましょう。

行動計画 優先事項 3:

三つ目の優先事項は、「参加者の積極的なかわりを促す」ことです。参加者にインスピレーションを与える新しい方法を創出し、参加しつづけたいという気持ちを起こすような価値ある体験を提供することです。手を取り合って、参加者のニーズ、期待、成長を活動の中心に据えることを、再び誓いましょう。

行動計画 優先事項 4

四つ目の優先事項は、「適応力を高める」ことです。ロータリーの運営・ガバナンス構造を効率化し、その柔軟性と効果を高め、より良くロータリーを、表すものとするです。手を取り合って、自己に忠実でありつつ、今後115年間、変化の先を行きましょう。

私たちは行動人として、ビジョンの実行には計画が必要であることを知っています。計画に基づいて行動するために人びとの力を結集しましょう。

ポリオ根絶を間近に控えた今、私たちが力を合わせ、意欲を高め、ロータリーのインパクトを世界に伝えていくために、どのようなストーリーが必要とされるのでしょうか。私たちは「世界を変える行動人」であり、この計画は、まさに行動が必要とされる計画となります。

また、クラブを通じて奉仕プロジェクトに参加し、自分の職業的スキルを活用する経験を通じて、絶えず学んでいきましょう。

クラブを活性化し、新たな人々とロータリーの価値観を共有するための別の方法があります。それは、ほかの組織や団体とのパートナーシップを結ぶことです。クラブでは既に、学校や大学、青年会議所、市役所、社会福祉機関、その他の奉仕団体と協力関係を築いていると思います。それは素晴らしいことです。しかし、地域社会のより幅広い人たちに参加してもらい、また協力していくために、すべてのクラブでより積極的にパートナーシップを築いていけるよう奨励していく必要があります。地域社会をもう一度見渡し、職業、文化、関心を土台とするつながりを築いていくための、あらゆる方法を見つけましょう。そして、ロータリーへの参加を呼びかけていきましょう。従来の協力関係の枠組みを超えてパートナーシップを築いていくことで、開放的で積極的に活動する団体、また、多彩な才能やアイデアを生かして変化をもたらしている団体として、ロータリーを認識してもらえるようになるでしょう。

ポリオとの闘いを通じて私たちは、力を結集することでどれほど大きなことができるかを実証してきました。常在国は、パキスタンとアフガニスタンの二か国だけになり、2021年1月1日から7月20日までの野生型ポリオウイルスによる症例数は2名であります。もう一步のところまでできております。仕プロジェクトの恩恵を受ける人に合わせた解決策をもたらしてきました。結果を評価し、成果と課題の両方から学ぶことを続けてきました。世界的な保健機関とのパートナーシップを築きました。インフラが整っていないと分かれば、それを解決してきたのです。

今後5年間で私たちに必要とされる革新を達成するには、一人ひとり、全員が行動計画の支持者として重要な役割を担わなければなりません。

「世界を変える行動人」は、人びとのニーズを理解しようと努めます。

この優先事項は、そのような進化と成長を促す機会を私たちが提供していけるようにすることを目的としています。リーダーシップとインスピレーションをもって、

皆さまにはきっと行動計画を実行していただけると信じています。私たちは、行動計画の支持者として模範を示し、変化に対応し、ロータリーの文化を形成し、「次なるロータリー奉仕の一世紀を導きましょう。」力を合わせてロータリーのビジョンを実行し、行動人としての私たちの姿を世界に伝えていきましょう。

私たちは「世界を変える行動人」であり、この計画は、まさに行動が必要とされる計画となります。この行動計画は、ロータリーが直面している課題や困難な状況と純粋に向き合うもので、行動の枠組みになると同時に、クラブ、地区、地域、のニーズをめざすべき目標と連結させる働きをします。

行動計画やその参加方法、また、計画の進捗についてご不明な点がある場合は、ウェブサイトをご覧ください。詳しくは、マイロータリー rotary.org/ja/actionplan からご覧いただけますのでお時間のある時に、みて頂きたいと思います。

これが、私たちが残せる遺産であり、基本的教育の支援、安全な水と衛生の設置、持続可能な地域経済の支援といった目標を目指す過程で何度でも活用することができます。

2021.7月1日から7番目の項目に「環境の保全と保護」が追加されております。これで、ロータリーの重点項目は、7つの項目になりました。



今年度、地区のスローガンは、「未来のクラブを描きましょう」としました。会員増強、そして会員基盤の育成はクラブ、地区の急務です。「将来、こうありたい」と思う5年後、10年後の望ましいクラブの姿のビジョンを描き、それに従った目標と行動計画を立て、クラブの活性化を図る「未来ビジョン計画」が必要です。どのようなクラブになりたいかを自問して、クラブ会員により多くの価値をもたらす方法を考えて頂き、クラブ戦略計画の策定をしていただきたいと思います。

マイロータリーには、多くの情報が提供されております。会員の皆様には、ぜひ登録をしていただき、活用をお願いいたします。特に、クラブ会長・幹事さんには絶対必要なツールになります。クラブセントラルは、クラブとして登録していただきます。RI賞受賞に挑戦するには、登録をしてからの、申請になります。ロータリーも、すでにデジタル化が進んでおります。ITに詳しい方がいらっしゃれば、そういう方を中心にぜひとも担当委員会など立ち上げるのも一つかと思っております。登録促進にご協力をお願いいたします。

ロータリー国際大会が、2022年6月4日～8日まで開催されます。

今回は、アメリカは テキサス州ヒューストンでの開催です。

ヒューストンと言えば、アメリカの宇宙開発の拠点であります。

皆様のご参加をお待ちしております。

マイロータリーから、国際大会PRビデオをご覧いただけます。

シェカール・メータ RI 会長のコメントもお聞き頂けますのでぜひとも、

ご覧ください。参加登録は、マイロータリーから手続き出来ますので奮ってご参加をお願いいたします。



ロータリーは、世界で、日本で、地域で良い活動をしております。今後とも、持続可能な良いことをみなさんと考え行動していただきたいと思います。貴クラブの、ご発展を祈念いたしまして終わります。

ありがとうございました。

出席報告 嶋田 辰雄 委員長

会員数 55名 前々回 9月8日
 出席数 37名 訂正率
 欠席数 18名 100%
 出席率 77.08% (出欠問わず 100%)

例会予定

第 1909 回 9月29日(水)
 招待卓話
 東京南蔵院 住職 花木義明 様
 「お彼岸について」

プログラム

日付	時間	プログラム	例会場
第 1910 回 10月6日(水)	12:30~13:30	会長卓話 関口 隆会長 「米山記念奨学基金」について	ホテルニューイタヤ
第 1911 回 10月13日(水)	12:30~13:30	新入会員卓話 川辺康子会員・小松和美会員	ホテルニューイタヤ
第 1912 回 10月20日(水)	12:30~13:30	理事会報告及び「奉仕の理念」について 関口 隆会長	ホテルニューイタヤ
第 1913 回 10月24日(日)		会員は web 開催 会長・幹事のみ地区大会参加	真岡市 市民ホール
第 1914 回 10月27日(水)	18:30~20:30	(仮)夜間例会 お月見例会	ホテルニューイタヤ